

初の函館での開催祝う

◇オープニングセレモニー◇

積雪寒冷地の発展願い

【函館発】2017ふゆトピア・フェア in 函館

トピア・フェア in 函館が、一月二十六日から一日間の日程で開かれている。

二十六日に函館アリーナで執り行つたオープニングセレモニーには、実行委員会の委員長を務める三日出入り開発局長ら約三十人が出席。初めての函館開催を祝うとともに、イベントの盛況と積雪寒冷地の発展を願つた。



今日出入り開発局長
らが、オープニングセレモニーで開会を告げた

述べた。

辻副知事は、美しい冬景色を北海道の観光資源と評

し、「北国ならではの技術を発信できる貴重な機会。積雪寒冷地の活性化につなげていきたい」と抱負を述べた。

工藤市長は「冬の函館を楽しんでもらえるよう、イベ

ントの盛況を願つた。最後に、今局長、辻副知事、工藤市長、道の駅みそ

ぎの郷きかない観光コンシ

積雪寒冷対策技術を紹介

◇展示会◇

33の企業・団体が出演

スに展示し、研究成

果をPRした。

ふゆトピア展示会

は、冬期における生

活環境や防災力の向

上を目指して開催。

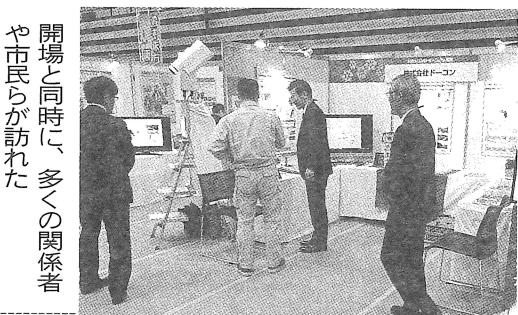
観光産業の発展や地

域活性化に要する積

雪寒冷対策技術や情

報を、広く発信する

ことを目的としている。



開場と同時に、多くの関係者や市民らが訪れた

高い運転技術を披露

◇除雪車チャンピオンシップ◇

相互建設の水島さんが優勝

ふゆトピア・フェア in

函館の初日、函館競馬場駐

車場で除雪車チャンピオンシップが開催された。渡

島・桧山管内で除雪作業に従事するオペレーターと高

速道路で作業をしている株

ネクスコ・メンテナンスの

職員合わせて十二人が参

加。五種目で腕を競い、除

雪の重要性とそれを支える

運転技術の高さをアピール

した。



競技は①機械の点検②ブレード操作性③路側追従性④スマートロード⑤車庫入れの五種目。各種目二十点の百点満点で採点する。

参加者は全長二百㍍のコースで、雪に見立てる砂

をぎりぎりまで削ったり、

軽快にパイロンをすり抜け

るなど日々培った技術を発揮。競技の

結果、九十三点を獲得した(株)相互建設

(七飯)の水島敏彦さん

さんが優勝の栄誉を手にした。

表彰式では、上位三人が表彰台に登

壇。函館建設業協会の森川基嗣会長が、

表彰状と記念のトロ

フィーを手渡した。

羽生望副本部長は「私

たちの研究の成果や技術力を

高く

評価

する

」と抱負を

持つ。

快適な生活環境をつくるのが総合建設コンサル

タント企業の使命とし、「二

日間でより多くの方に見て

ほしい」と期待を寄せて

いる。

事

が

「北

国

の

環

境

を

開

拓

す

」と抱負を

持つ。



今日出入り開発局長
らが、オープニングセレモニーで開会を告げた

企業・団体が出演。
業・団体が出展。積雪寒冷

ノン(札幌)など、道内と
道外を合わせ三十三の企
業・団体が出展。積雪寒冷

ノン(札幌)など、道内と
道外を合わせ三十三の企
業・団体が出展。
「北国の暮らしを豊かに」
る。今回が三回目とな

る。女性1人も含め、12人が腕
を競つた

羽生望副本部長は「私

たちの研究の成果や技術力を

高く

評価

する

」と抱負を

持つ。